

中国語における姿勢形成と空間移動

— 終端メトニミーによる系列動作統合の視点より

杉村博文

大阪大学言語文化研究科

sugimura@lang.osaka-u.ac.jp

中国語学において方向補語と呼ばれる成分は述語動詞の代表する動作行為が「因」となって引き起こされる「果」としての空間移動に対応する。そして方向補語における「方向」という概念は「二つの対立空間を結ぶ移動」と規定することができる。上と下、内と外などは対立空間の典型であり、元の位置と他所は周縁的対立空間である。また「こちら」対「あちら／そちら」や「そちら」対「あちら」という対立空間は、発話者の *mental scanning* によって両者を仕切る *mental boundary* を形成することが多い。¹

「果」としての空間移動（広義）の一部は述語動詞の意味に内在するが、多くは発生する状況を総合的に解釈することによって形成されるものである。“坐”を例に取る。

我站起来、到他对面的一个小沙发上坐下来，……

我……刚要走开、她一骨碌从沙发上坐起来，睡眼惺松地问：“几点了？”

“坐下来”だけ見れば、“下来”は“坐”に内在する方向が顕在化したものであるという理解で片付くし、所謂「時間的範囲の原則」にも合致している。しかし“坐起来”をも考慮に入れると、“坐”はむしろ一連の事件の終端に出現し且つ保持されている姿勢を言っており、“下来”や“起来”は“坐”の実現によって結果的に引き起こされた事件であると見るほうがまさる。そう見ることで、“坐”が様々な空間移動と関係を結びうる理由が見えてくる。例えば、

解副科长，您恐怕还没有坐过卡车吧？……，来吧，坐上来，我带着您兜一圈儿。

（大型トラックの座席に座る＋上がって来る）

觉慧笑了笑，便把花枝拿开，放在右边的石凳上，又指着左边的石凳说：“来，坐过来，你为什么不敢挨近我？”（座る＋そちらからこちらにやってくる）

桌上扔着个烟盒，他看见了。里边还有一根，我给他放嘴里，点上。我坐回来，靠在门边的墙板上。（座る＋もと座っていた場所に帰って来る）

本稿は、上例における方向補語をすべて“坐”の実現によって引き起こされた事態で

¹ 詳しくは、杉村博文(2009)〈方向補語を伴う移動表現の意味と形式——有対立空間における転位とその動力——〉(http://cjtl.doshisha.ac.jp/data/16_sugimura.pdf) 参照。

あるとみなす。そう考えれば時間的範囲の原則にも合致する。即ち、大型トラックの座席から見下ろされる位置にいた者が、トラックに攀じ登りその座席で“坐”（腰を下ろす）という姿勢をとれば、結果として“上来”という移動が引き起こされる。ある空間で“坐”していた者が別のある空間で“坐”という姿勢をとれば、結果として“过来”という移動が引き起こされる。もとの位置を離れていた者がもとの位置に戻り“坐”という姿勢をとれば、結果として“回来”という移動が引き起こされる、ということである。そして“坐”は一連の事件の中で「部分」として「全体」—「なんらかの空間移動を経て腰を下ろす」—を代表している。これを〈終端メトニミーによる系列動作統合〉と呼ぶ。以下のような、通常、方向補語に含まれない「到達移動」表現も同じ線で考えられる。

方非礼貌地应答了老张的问话，就急急地坐到自己的桌前去了。（座る＋自分の机の前に到る）

你们都要好好地听着，队长叫谁谁就出来，站到大杨树底下来。（立つ＋大きなポプラに木の下に到る）

有人坐在洗手池上，有人已经躺到椅子底下去。（横になる＋机の下に到る）

“坐”“站”“躺”は本来いずれも空間移動（狭義）と関係する動作ではない。しかしある場所でそのような状態に入るにはなんらかの空間移動を必要とすることが多い。事件の終端状況である“坐”“站”“躺”が思い描かれ、その出現を時間的にはそれより以前に実現する空間移動を引き起こす原因と見なすことで、事件全体を動的な因果関係事象としてまとめ上げている。

時間軸上の先後関係から言うと、“扔上来”（投げ上げて来る）では“扔”と“上来”が時間軸に沿って継起的に実現する。“跑上来”（駆け上がってくる）では“跑”と“上来”が同時に実現する。“坐上来”（*座り上がってくる）では先後関係が逆転する。客観的にはこのように三者三様であるが、しかしそのコーディング方式は同一である。本多啓(2005)は次のように表現する。

一般論として、客観的には異なる事態に対して同一の捉え方をすることは、多義性の根拠となりえる。そして「客観的に異なる」とは、言い換えれば「観察的立場からは異なって見える」ということであり、「同一の捉え方をする」とは、「主体的立場からは同一と見える」ということである。(p. 278)

本稿ではこのような視点から標題の現象を考えてみたい。

キーワード：中国語学（統語論）、姿勢動詞、空間移動、時間的範囲の原則、終端メトニミーによる系列動作統合